

スケジュール

回数	科目	東京本校		辰巳各本校		通信部		
		LIVE	ビデオブース		ビデオブース		発送日	申込締切
			利用開始	利用終了	利用開始	利用終了		
1	不登&商登 1	1/17(火)	1/19(木)	2/19(日)	1/22(日)	2/22(水)	1/31(火)	1/24(火)
2	不登&商登 2	1/24(火)	1/26(木)	2/26(日)	1/29(日)	2/29(水)		
3	不登&商登 3	1/31(火)	2/2(木)	3/4(日)	2/5(日)	3/7(水)	2/21(火)	
4	不登&商登 4	2/7(火)	2/9(木)	3/11(日)	2/12(日)	3/14(水)		
5	不登&商登 5	2/14(火)	2/16(木)	3/18(日)	2/19(日)	3/21(水)		
6	不登&商登 6	2/21(火)	2/23(木)	3/25(日)	2/26(日)	3/28(水)	3/6(火)	
7	不登&商登 7	2/28(火)	3/1(木)	4/1(日)	3/4(日)	4/4(水)		
8	不登&商登 8	3/6(火)	3/8(木)	4/8(日)	3/11(日)	4/11(水)	3/27(火)	
9	不登&商登 9	3/13(火)	3/15(木)	4/15(日)	3/18(日)	4/18(水)		
10	不登&商登 10	3/20(火)	3/22(木)	4/22(日)	3/25(日)	4/25(水)		

時間割

※辰巳各本校・・・横浜・大阪・京都・名古屋・福岡本校

トライアルタイム	18:45-19:35
講義	19:45-21:45

受講料 (税込)

実戦LEVEL完成講座	講座コード ※必ずご記入下さい	受講料			
		通学部 (LIVE・VTR・VB)		通信部 (DVD・MD・ネット)	
		辰巳価格	代理店価格	辰巳価格	代理店価格
記述完成編	11541*	¥37,000	¥35,150	¥41,400	¥39,330

パック	講座コード ※必ずご記入下さい	受講料			
		通学部 (LIVE・VTR・VB)		通信部 (DVD・MD・ネット)	
		辰巳価格	代理店価格	辰巳価格	代理店価格
実戦LEVEL完成講座 2編一括 (択一総合編+記述完成編)	11L91*	¥156,800	¥148,960	¥179,100	¥170,145

択一も記述もこれで完成!!
お得なパックはこちら!!

※注1 通学部は、受講会場（東京校・大阪校など）を申込段階でお選びいただけます。
 ※注2 通信部は、媒体の別（カセットテープ又はMD又はDVD）をお選びいただけます。
 MDはMDLP対応機種のみ、DVDはDVD-R対応機種でのみご利用いただけます。ご自身のプレーヤーをご確認のうえお申し込み下さい。
 ※注3 注1・注2での選択を、上記受講料表中の「講座コード」の「*」の箇所以下記の会場コードによって記入して下さい。
 例1) 東京校でLIVE又はVideoBoothで受講の場合→「講座コード11●●●*」の「*」に「H」を当てはめ→「11●●●H」
 例2) 通信で受講し、媒体にDVDを選択した場合→「講座コード11●●●*」の「*」に「R」を当てはめ→「11●●●R」

講座コードの「*」に当てはめる、通学部の会場選択・通信部の媒体選択の記号の一覧表

通学 東京校はH	通学 横浜校はY	通学 大阪校はK	通学 京都校はM	通学 名古屋校はN
通学 福岡校はF	通学 宇都宮校はU	通学 岡山校はL	通学 高松校はA	通学 鹿児島校はZ
通信DVDはR	通信MDはW	通信カセットはT		

★上記パック中の「実戦LEVEL完成講座 択一総合編」の詳細は専用パンフレットをご覧ください。



辰巳専任講師・司法書士
海老澤 毅先生

海老澤毅先生の演習付き講義、
『記述完成編』いよいよ OPEN!!

司法書士 実戦LEVEL完成講座 記述完成編

OPEN

通学部

東京本校 1/17(火) LIVE

辰巳各本校 1/22(日) ビデオブース
※辰巳各本校・・・横浜・大阪・京都・名古屋・福岡本校

通信部

発送 1/31(火)

締切 1/24(火)

講座仕様

形態	講義 (演習時間あり・添削なし)
科目	不動産登記・商業登記 (毎回各1問計2問)
回数	全10回 (合計20問)
教材	①問題 (海老澤先生作成オリジナル問題) ②解説書

※詳細は中面・裏面をご覧ください。

問題を解き、

海老澤先生の分かりやすい講義を聞けば、

自ずと答案構成力が磨かれる!!

春から始まる総合答練前に

記述力を完成させる!!



辰巳法律研究所
http://www.tatsumi.co.jp/

東京本校 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-3-6 TEL 03-3360-3371 (代表)
 横浜本校 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-23-5 銀洋第2ビル 4F TEL 045-410-0690 (代表)
 大阪本校 〒530-0051 大阪市北区太融寺町 5-13 東梅田パークビル 3F TEL 06-6311-0400 (代表)
 京都本校 〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上手清水町 670 京都フクトクビル 6F TEL 075-254-8066 (代表)
 名古屋本校 〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-26-22 名駅ビル 3F TEL 052-588-3941 (代表)
 福岡本校 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-10-17 西日本ビル 8F TEL 092-726-5040 (代表)

問題を解き、海老澤先生の分かりやすい講義を聞けば、 自ずと答案構成力が磨かれる!! 春から始まる総合答練前に記述力を完成させる!!

記述完成編
の構成は……

全10回

トライアルタイム (50分) + 海老澤毅先生の講義 (2時間) = 答案構成力 UP!!

●海老澤先生が練りに練った新作オリジナル問題20問

問題を素材とした講義講座です。毎回50分間のトライアルタイムを設けてあり、事前に問題を解いてから海老澤講師の講義を聴くという講座スタイルです。

「記述完成編」で扱う全20問は、すべて海老澤先生作成のオリジナル問題。練りに練った新作の20問で、記述式の総仕上げを行ってください。

●分かりやすい講義・答案構成力が磨かれる

問題作成者でもある海老澤先生による講義ですので、出題の意図に沿った講義となっており、記述式の醍醐味を味わうことができます。板書により「思考の過程」が明示されますので、板書がそのまま「答案構成」になります。

解説書もありますので、復習にご活用ください。

●年明けから一気に完成に。3月までに記述力を完成させる！

4月からは総合答練に突入します。その前に記述式に関する知識と答案構成力をしっかり固め、充実した直前期を迎えてください。

合格者の声



平成23年度合格者
鈴木将信さん

海老澤先生の講義は期待したとおり大変わかりやすく、知識の整理と記憶の定着に役立ちました。皆さんも心当たりがあるかもしれませんが、例えば申請書の雛形の中にはなかなか覚えられないものや、何回覚えても忘れてしまうものがあると思います。そのような事柄を講義で、「つまりこの雛形はこういうことだからこうなんではないでしょうか」、「この部分を書き写せばいいんですね」などの解説を聴くことにより、忘れない記憶として定着させることができました。また本試験において、何を答えさせたいのかを限られた時間内で瞬時に判断することが難しい問題も出題されていると感じていましたので、作問者の立場から、「この問題について何を答えさせたかったのか」という話はためになりました。

演習問題については、答案練習会の記述式の問題とは異なり、回毎にある論点、例えば役員変更などを集中的に扱っており、重要論点を論点ごとにまとめて整理することに役立ちました。解説冊子は基本的に自分で書き込んで講義を聴く形式でしたので、詳しい解説冊子を望む方には心細いかもしれませんが、私としましては、分厚い冊子を読み解く余裕がありませんでしたし、自分がしっかり聴き、書き込んだ論点は知識の定着もよく、海老澤先生が講義中に話されたことのメモ書きから午前の択一式の問題も出題されていたので、よかったと思います。

●記述完成編の教材

別紙1

別紙2

記述完成編の問題は海老澤先生が作成！

〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
E 殿

〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
債務者 D ㊟

〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
抵当権設定者 B ㊟

第1条 (抵当権の設定)

Bは、Eとの間で、平成23年1月20日の債権譲渡契約によって、Cから譲り受けた下記記載の債権を担保するために、その共有する後記物件の自己の持分上に抵当権を本日設定いたしました。Bは、抵当権設定の登記手続を遅滞なく行い、その登記簿の登記記録に係る登記事項証明書にEを提出いたします。

記

平成23年1月8日金銭消費貸借に基づく債権
債権額 金200万円
利息 年3% (年365日割計算)
損害金 年6% (年365日割計算)
債務者 D

(中略)

以上

物件の表示

※ 甲土地の表示が記載されている。

議決権を有する株主数 4名
その議決権数 300個
議決権を有する出席株主 3名
その有する議決権数 160個

第1号議案 定款一部変更の件

議長は、定款第11条を下記の通り変更して、乙種株式について株券を発行する旨の定めを本日付けをもって廃止したい旨を述べ、その可否を諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

定款第11条 (株券の発行)

変更前 当会社の株式については、株券を発行する。
変更後 当会社の甲種株式については、株券を発行する。

第2号議案 株式併合の件

議長は、下記の通り株式の併合をしようとする旨を述べ、その可否を諮ったところ、賛成株主2名 (その有する議決権120個)

- 1 併合の割合
- 2 効力が生じる
- 3 併合する株式

(以下省略)

担当講師

辰巳専任講師・司法書士

海老澤 毅 講師

PROFILE

昭和63年度司法書士試験合格。同年登録開業。予備校、専門学校等で、講師として受験指導を行なう。著書「重点対策ゼミ商業登記法」、「同供託法」(法学書院)等。当研究所において、「2ヶ月・司法書士合格特訓講座」の「登記法猛特訓・商業登記法」の講義、及び、「同法書士オープン・記述式」の解説講義を担当。歯切れのよい語り口、明晰な分析、分かりやすい講義、受講生の圧倒的支持を得た。



平成23年度合格者
古川伸一さん

私の受験時代が長引いた一番の原因は「記述に苦しんだ」の一言に尽きます。特に、不登法の記述には苦しんできました。時間オーバーで終わる事も度々ありました。

海老澤先生の解説講義は、ホワイトボードに板書しながら、権利関係の変動過程を図で表して進めて行かれるので、視覚的にも分かりやすい点に感動しました。時系列を利用している時は、事実関係をただ言葉で並べていくだけで、どのような権利変動が生じたかは問題用紙のスミの方で図を使って確認していたので、「一目で分る」答案構成は、自分にとっても合った解答方法でした。

そこで私は、この海老澤先生の板書通りに答案構成をマネしていけば、不登法の記述は何とかなるのではないかと、思い、受講する事に決めました。

問題は、全て海老澤先生作成の問題でかなり高度な論点も問われつつ、似たような論点を比較して問うという、まさに「海老澤ワールド」に包まれた講座でした。解けない問題も、海老澤先生の解説講義を理解する事に重点を置

いて聴いていました。

もし、私と同じように記述に悩んでおられる受験生の方がいらっしゃれば、是非、海老澤先生の記述対策講座を受講してみてください。海老澤先生の解説や解き方を聴くだけでも、何かしら合格に結びつくヒントが得られる、大変有意義な講座であると自信をもってお薦め致します。